

## 13 ▶ 男女トラブル解決事例

CASE  
13

### 300万円の慰謝料請求に対して50万円で和解

#### 男女トラブル

##### 事案の概要

20代 女性 会社員

依頼者は、職場の先輩と数か月程度の間、不倫をしていました。

その先輩には身重の妻がおり、妻が里帰り出産している際に、不倫をしていたというものです。

依頼者は、その先輩の退職をきっかけに連絡をとることはなかったのですが、今更になってその先輩の妻の代理人弁護士より、300万円を求める慰謝料請求の内容証明が届いたことから、当職に依頼することとなりました。

##### 解決結果

最終的には50万円の一括払いで示談が成立しました。

##### 担当弁護士からひとこと

なぜ今更、慰謝料請求がされてきたのか、不貞が発覚した経緯など、不自然な点もある事案でした。他方で、不貞は事実であること、妊娠中の不倫という慰謝料の増額事由があること、仮に先方がこれを理由に離婚された場合には更に増額の慰謝料を請求される可能性もありうることから、50万円であれば当方もメリットが大きいと考えました。

依頼者は20代の女性であり、この裁判で時間を取られるよりも、先に進んだ方が依頼者のためになるよといった話も依頼者と当職で行い、結果、和解を受け入れることになりました。